

東西条地区住民自治協議会だより

『人と歴史と緑が醸す笑顔と交流のまち東西条』

第7号 平成26年3月24日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023

一步一步 積み重ねて、「笑顔と交流のまち 東西条」に

東西条地区住民自治協議会 会長 横山 高嶺

昨年2月21日発足以来、東西条地区住民自治協議会は地域課題の解決のため、「防災マップ」の作成、「子ども民生委員体験活動」、「地域まるごとサロンパーティー」の開催、また「東西条まつり」では小学生を対象とした広大生のボランティアサークルとの協働での自然体験学習など、地域ぐるみで様々な活動に取り組んできました。

お蔭さまで、市民協働のまちづくりの第一歩を踏み出すことができました。これからもできることから一步一步実績を積み重ねていきたいと思えます。皆様のご協力をお願いします。

また、住民自治協議会だより第6号でお知らせしましたように、2月1日、「暴力団追放・排除・進出阻止街頭パレード」が、市役所の駐車場及び周辺道路で行われました。暴力のない、安全で安心な明るいまちをつくるため、高校生や大学生を含め約1500名という多くの方々に参加されていました。ここでも、一歩踏み出すことの大切さを感じました。これからもよろしくお願いします。



3世代が隣同士で手をつなぎ、輪になって社協のうた「笑顔」をうたう
(2/23「まるごとサロンパーティー」より)

3月役員会を開催しました

平成26年3月13日、東西条地区住民自治協議会役員会を開催し、総務、防犯・防災、福祉、健康・生涯学習、地域活性化の各部会から活動報告や今後の予定についての説明がありました。(次の面に各部会の内容や他の議題を載せています。)

尚、東西条地区住民自治協議会の今後の予定は、4月10日に運営会議(出席者は、会長・副会長・事務局・各部会長)、4月17日に役員会、そして、4月24日に総会を開催する予定です。



(役員会の様子 3/13)

住民自治協議会「5部会」の事業報告・今後の予定

《5部会》

《役員会（3月13日）当日の議題》

- 総務 ・「平成26年度 東西条地区年間行事予定」を区長の皆様の協力を得て4月20日頃に配付する予定です。
- 防犯・防災・「防災マップ」について・・・一時避難場所（待機場所）や避難経路等を記載した東西条地区全体のマップが完成しました。区長の皆様にお願ひし、全世帯に配付していきます。届きましたら、マップをよく目に触れる場所に貼り、ご家族の皆様方で安全に避難する方法等について話し合ったりご近所での話題にしたりしてください。そして、より明るく安全に住むことができる東西条地区を作っていきます。
- ・「安全マップ」について・・・来年度も学校と協賛して作成していく予定です。
- ・住民自治協議会単位での自主防災組織を作りたいと思います。
- ・来年度は、防犯・防災についての出前講座を、集会所等を利用して少人数で行うよう計画しています。また、見回り活動の組織（仮称「みまもりネット」）も作りたいと思っています。皆様方のご協力をよろしくお願ひします。
- 福祉 ・市民協働のまちづくり講演会で、「子ども民生委員体験活動」等について事例発表をする予定です。《3月17日の市民協働のまちづくり講演会で、徳光部会長から実践発表がありました。視覚に訴えながらの分かり易い発表でした。また、本会からも多くの方が講演会に参加されておりました。有難うございました。》
- ・仮称「みまもりネット」は福祉部会とも関わりがあり、防犯・防災部会に協力したいと考えています。
- 健康・生涯学習 ・3月2日、「さわやかウォークの日歩こう DAY」を開催しました。詳細については、次ページをご覧ください。
- ・来年度も同様の行事を考えていますが、趣向を変えて行う予定です。
- 地域活性化 ・7月に星空まつり、8月に盆踊り、11月に東西条まつり、通学路のゴミ拾いを6月と12月に行いました。来年度も同様なことを開催したいと考えています。また、2回目の通学路のゴミ拾いについては、小学校や女性会等と相談して、開催日の1～2か月前に決めて、自治協議会だより等でお知らせします。



《東西条地域センターにて》

《役員会での上記以外の主な連絡、審議事項・審議内容・意見等》

○災害時要援護者支援プラン個別の支援計画について

区長や民生委員・児童委員の皆様方のお世話になり、作成された支援計画を事務局に届けていただいています。全ての支援計画がそろって、市役所に持参し、支援計画に記載されている方々にはコピーをお届けします。

○市民協働のまちづくり活動応援補助金申込みについて

防犯・防災部会が提出した「防災マップ並びに地域連絡用の看板設置」の申請書類が審査を通り、3月27日に行われる公開審査会でプレゼンテーションをすることが決まりました。

○吉土実公園の活用について

吉土実公園を育てる会が中心となって活動していますが、育てる会は地域活性化部会に所属しており、住民自治協議会として、よりよい公園づくりを行っていきたくて考えております。皆様からご意見等をお寄せくだされば幸いです。また、東西条地区にどのくらいの公園がどこにあるのか把握することが大切で、地域のコミュニティを充実するためにも公園を活用していければよいと考えます。

さわやかウォークの日歩こう DAY

3月2日、「さわやかウォークの日歩こう DAY」を開催しました。東西条小学校を発着点として、安芸国分寺まで往復約7.2kmの距離です。安芸国分寺に着くとぜんざいや湯茶の接待を受け、歴史公園の休憩舎に行き、教育委員会の方から安芸国分寺の説明を伺いました。

その後、東西条地域センターでグラウンドゴルフ体験をし、小学校まで帰りました。参加された75名の皆さんから「有意義な活動であった」との声をいただきました。有難うございました。



《安芸国分寺境内にて》



《安芸国分寺歴史公園にて》

3月14日 午前2時過ぎの出来事

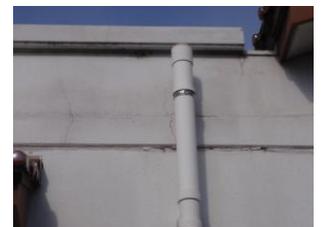
午前2時過ぎ。グラグラ……。しばらく続いた揺れ。東広島市は震度5弱。

地域センターに来てみると、外壁に少し亀裂が入り、ホールのフロアにはほこりが落ち、事務室に置いていた花瓶がこわれていました。(皆様からお預かりしています作品やトロフィー、カップ等は、そのままの状態、無事。ほっと安心するとともに、ありがたく思いました。)

皆様の方はいかがでしたでしょうか。

「災害は起きるか起きないかではない。起きるのが前提。どこで起きるか、大きいか小さいかだけの問題」「日常は『起きてから』ではできない様々なことに取り組む時期であり、普段からの面識が大切である」という李 仁鉄氏(NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク)の言葉が脳裏に浮かんできました。

3月13日の中国新聞に載っていましたように、本住民自治協議会では、防犯・防災部会が中心となり、各区の皆様方のご協力をいただきながら、災害の起こりそうな場所や避難場所を点検し、避難経路等も記載した防災マップを作りました。この防災マップは、区長の皆様方を通じて全世帯の皆様にお届けする予定にしています。ぜひ、見えやすい場所に貼っていただき、避難場所や避難経路等をご家族で確認しながら、いつでも安全に身を守るための行動がとれるようお役立ていただきたく存じます。そして、「安全・安心なまち 東西条」「人と緑が醸す 笑顔と交流のまち 東西条」にしていきたいと思います。



《外壁に入った亀裂》



《ホールにはほこりが・・・》

「西条駅周辺を巡る～安芸国分寺と酒蔵通り～」開催について

東広島郷土史研究会の主催で、「第30回東広島史跡・文化財を見て歩く会」が行われます。

今回は、「西条駅周辺を巡る～安芸国分寺と酒蔵通り～」と題して開催され、東西条地区にも大いに関係があるのではないかと存じます。

開催日は、4月29日(火・祝)。受付は9時30分、開会式は10時から、西条中央公園(東広島市西条栄町)で行われます。参加費は、おとな 500円、こども(小中学生以下)無料で、持ち物としては弁当、飲物、雨具等となっています。(予約は必要ありません。)

《詳細につきましては、各地域へ回覧していただいておりますチラシをご覧ください。東広島郷土史研究会の湯川様(Tel 082-423-4846)にお問い合わせをお願いします。》

東西条地区 ミニ・ニュース

東西条地区の話題、出来事、史跡等、お届けします。今回は、「御園宇バイパス」です。

3月15日発行のプレスネット（709号）をご覧になりましたでしょうか。そこには、「発展を続ける国道375号 御園宇バイパスの魅力に迫る」との見出しで、特集が組まれています。

平成26年3月末までに、一般国道375号線御園宇バイパスの片側2車線工事が終わります。この沿線上には、様々な業種の店舗・企業が立ち並び、にぎわいを見せています。また、3月14日現在、吉土実歩道橋の修繕工事も行われ、より安全に歩行できるようになりつつあります。

車を運転される皆様にとりましても、中央分離帯も整備され、安全に離合できるようになります。しかし、反対車線への移動は、信号のある交差点等で行うようになると思いますので、対向車や後方車に十分注意して進路変更（Uターン）をしていただきますようお願いいたします。



《吉土実歩道橋付近》



《吉土実歩道橋工事》



《歩道橋そばの新しい信号》

「こんなことがあるよ」「これは皆さんに知ってほしいな」等のニュースがありましたら、事務局（東西条地域センターTEL&FAX 082-421-2023）までご連絡ください。お待ちしております。

東西条地域センターからのお知らせ

○ 主催講座「エンディングノート作成術」を受講して

3月7日、全葬連認定 葬儀事前相談員の柚木様から、ライフエンディング・ステージ（①人生の終末や死別後に備えた生前からの準備を行うこと〈行動〉②ライフエンドとその後の遺族等による生活の再構築の時期〈時間〉：経済産業省報告書H23.8）に始まって、最近の終活事情やエンディングノートの選び方（一番興味のあるところがしっかり載っているものを購入するとよい）等、話してくださいました。特に、エンディングノートは、自己確認ノートであり、本人を始めまわりの人の心を円滑にする「オイル」のようなものだと言われた講師の先生の言葉が印象に残り、自分の為にも家族等の為にもエンディングノートを作成してみたいと思いました。



《講座の様子》

○ 「どんな講座があるのかな？ もっと知りたいな！」

自主講座の各教室からの「講座紹介」を3月27日より地域センターロビーに掲示する予定です。「講座の案内」も各世帯に配付していただいておりますが、実際に目にされることにより講座内容がよくお分かりになるとと思います。お越しいただき、ご覧くださいませようご案内申し上げます。